

教育委員会定例会次第

日時：令和2年9月24日（木）午後1時30分～
会場：富士川町教育文化会館 3階会議室

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 議事録署名委員の指名

4 教育長の報告

5 議 題

6 協議事項

7 報告事項

- (1) 令和2年度9月定例町議会一般質問について
- (2) GIGAスクール構想に伴う、1人1台タブレット端末の整備進捗状況について

8 その他

9 今後の日程について

- (1) 山梨県市町村教育委員会教育長・教育委員会議について
日時：令和2年10月20日（火）午後2時～午後4時
会場：県総合教育センター1階大研修室
- (2) 山梨県市町村教育委員会連合会・秋季研修会について
日時：令和2年11月6日（金）午後1時30分～
会場：北杜市須玉ふれあい館 ホール

10 閉 会

令和2年9月24日 定例教育委員会・教育長報告

1、文芸教室について

文化の秋を迎えて、本年度は各種文化イベントが中止となる中、9月に文芸教室（川柳・短歌・詩）が専門部のサポートにより行われました。

・川柳の部 9月4日 16人参加

・短歌の部 9月8日 13人参加

・詩の部 9月16日 11人参加

なお、今後の文化事業については、10月24日に「街角の音楽祭」が文化ホールで実施される予定となっております。

2、9月定例議会について

9月4日から18日までの15日間の会期で開催されました。提出された案件は、報告3件、条例制定1件、条例改正2件、補正予算8件、契約締結1件、令和元年度決算認定2件、合わせて17件ありました。

また、決算認定案件につきましては、9日に開催された、決算特別委員会で内容の審議をいただきました。

なお、一般質問については、10名が登壇し、教育関係は、「給食費の無償化」「民俗資料館の整備」等について質問がありました。

(報告事項で説明)

3、令和2年度町体育・文化功労者の表彰について

本年度の体育・文化功労者表彰については、9月中に各選考委員会が開催され、各分野で功績があった方々が表彰者として選考されました。

また、同時に各種大会等で優秀な成績を残した方々が、特別表彰者として選考されました。

なお、各表彰式については、体育祭、文化祭が中止となったことから、次の日に実施することとしました。

体育功労者表彰式 10月18日（日）午後1時30分 町民会館

文化功労者表彰式 10月23日（金）午前10時 役場会議室

(表彰者は下記のとおり)

4、各種大会・表彰について

○山梨県体育功労者表彰 県体育祭中止のため 9月12日（土） 小瀬体育館

体育功労者 渡邊 正志（青柳町） 県卓球協会推薦

○富士川町体育功労者表彰

・体育功労者

杉田 宗利（長澤） スポーツ協会推薦

佐藤美智子（最勝寺） スポーツ推進協議会推薦

加藤 秀樹（春米） バレーボール部推薦

・特別表彰者

吉田 莉歩 (鰍沢北)	9歳	空手
吉田 歩武 (鰍沢北)	10歳	空手
志村 京亮 (鰍沢北)	9歳	空手
志村 遙彦 (鰍沢北)	14歳	空手
鈴木 涼子 (大久保)	18歳	バドミントン
佐川 幸司 (鰍沢北)		カヌー

○富士川町文化功労者表彰

・文化功労者

井上 孝 (鰍沢中) 文化協会推薦

・特別功労者表彰

丸山 茂秋 (最勝寺) 文化協会推薦

田中 春子 (天神中条) 文化協会推薦

○中学校大会関係 別紙のとおり

各種表彰関係報告（9月）

増穂中学校

月日	大会名	部活名	種目	成績	氏名	学年	備考
8月29日	第33回北麓カーニバル	陸上	男子A200m	第3位	長澤悠太	3年	
			女子A砲丸投げ	第1位	志村涼風	3年	大会新記録
			女子A走り高跳び	第2位	井上みらい	3年	
			女子共通ジャベリックスロー	第1位	志村涼風	1年	県中学新記録大会新記録
				第3位	井上みらい	3年	
9月20日	第10回利根川ソフトテニス大会	ソフトテニス	女子の部	第1位	深沢小葉・秋山莉子	2年	
				第3位	加賀美冴・高田藍寧	2年	
				第3位	志村亜希・長澤星奈	2年	
			男子の部	第1位	保坂遙希・井上航	2年	
				第2位	河住昌悟・山口瑳介	2年	
				第3位	小山蓮・西村華唯	2年	
				第3位	望月天楽・横内洸太	1年	
9月3日	北部支会児童生徒理科自由研究発表会		研究課題「怪我の種類と処置」		高田藍寧	2年	

各種表彰関係報告（9月）

鰐沢中学校

月日	大会名	部活名	種目	成績	氏名	学年
9月10日	峡南児童生徒理科自由研究発表会			優秀	赤池 心結	1年
9月10日	県読書感想文コンクール			県入選	芦澤 奈歩	2年
9月10日	峡南支部小中学校読書感想文コンクール			支部入選	小林 未奈	3年
9月20日	利根川ソフトテニス大会	ソフトテニス	女子個人	2位	芦澤 奈歩	2年
					小林梨夏子	2年

教育長・事業・行事報告

R2.9.24

月 日	時 間	場 所	内 容
8月25日	14:30	教育文化会館	総合教育会議
26日	10:00	鰍沢警察署	防犯団体より防犯トイレットペーパー寄贈式
30日	8:30	役場会議室	総合防災訓練
9月2日	9:30	教文館	学校経営研究会
"	19:30	教育文化会館	町体育功労者選考会
4日	10:00	議場	9月定例会開会 提案
"	19:30	町民会館	文芸教室(川柳)
7日	9:00	議場	議会一般質問
8日	10:00	議場	議会質疑
"	13:00	町内	議会現地視察
"	19:30	町民会館	文芸教室(短歌)
9日	13:00	役場会議室	決算特別委員会(分科会)
10日	13:30	町民会館	町文化功労者選考会
12日		鰍沢中	鰍朋祭(鰍沢中学校)
14-15日		増穂中	紅葉祭(増穂中学校)
16日	19:30	町民会館	文芸教室(詩)
17日	9:00	役場会議室	決算特別委員会(全体会)
18日	10:00	議場	討論・採決・閉会
"	15:00	教育文化会館	スクールガードリーダー育成講習会
19-22日		道の駅	春米学校展
20日	8:30	利根川テニスコート	利根川ソフトテニス大会
24日	13:30	教文館	定例教育委員会

報告事項

富士川町議会 令和2年9月定例会 一般質問 質問事項 【教育総務課】

○通告1番 11番 堀内春美 議員

・給食費の完全無償化について

(1) 給食センターの完成を機に、義務教育の給食費完全無償化をすべきと思うが、町の見解を伺う。

答弁

県内においても、学校給食費の無償化の動きが見受けられますが、学校給食法においては、給食施設などの維持管理費と調理などに要する人件費は、自治体の負担とし、それ以外の食材費は、保護者の負担とすることと定められております。

こうした中、本町では、児童生徒の保護者への給食費支援として、生活保護世帯及び、それに準ずる世帯に対しては、学校給食費の全額を給付しております。

また、平成27年度から18歳以下の子どもがいる家庭においては、第2子の給食費を半額に、第3子以降の給食費を全額補助しているところであります。

さらに、平成27年度から18歳までの医療費の窓口無料化や保育料の軽減などにより、保護者の経済的な負担軽減に努めていることから、現時点では学校給食費の完全無償化は考えておりません。

○通告6番 8番 小林有紀子 議員

・GIGAスクール構想について

(1) 今後の事業計画について伺う。

答弁

GIGAスクールの導入に向けた、新たな事業計画では、現在、各小中学校の校内LANネットワーク整備工事を実施しており、令和3年3月の完成を目指しております。

また、児童・生徒1人1台のタブレットにつきましては、これまでの5か年計画を前倒しするなかで、その機器の導入については、県義務教育課から示された「公立小中学校 学習者用端末 標準仕様書」に基づき、県市町村 総合事務組合の共同調達を利用しながら、同じく令和3年3月までに計画しております。

更に、インターネットの接続環境がない家庭においては、オンラインによる家庭学習が図れるよう、Wi-Fi モバイルルーター61台を購入し、貸し出し等の準備を進めているところであります。

(2) 今後の課題について伺う。

答 弁

G I G Aスクール構想を推進する上での課題は、主に次の3点であると考えております。

まず、各学校における、I C T教育の推進であります。

各学校では、これまでタブレットを活用したI C T教育は行っておりますが、G I G Aスクール構想における、1人1台タブレットを活用した効果的な学習方法については、全教職員がタブレットを使用した学習指導が出来るかどうかが、大きな課題であると考えております。

次に、今後も新型コロナウイルスのような感染症や災害等、家庭学習を余儀なくされた場合に、遠隔操作による家庭学習が実施出来るよう、新たなネットワーク整備の構築が必要であります。

現在の各学校ネットワークでは、校外での使用が出来ないため、峠南広域行政組合情報センターのサーバを通さない、外部への新たなネットワークが必要とされています。

この新たなネットワーク整備に向けては、現在、峠南5町と情報センターが連携し、その方向性に関わる、安全面等の課題について検討を行っているところであります。

更に、予算面での課題であります。

G I G Aスクール構想における、1人1台タブレットの導入につきましては、本町に限らず、全国の小中学校で一斉導入となるため、年度内に機器の納入等が完了するかどうか現時点では不透明な点が挙げられます。

こうしたことから、今後の進捗状況を判断しながら、必要に応じて繰越明許費を予算計上することにより対応したいと考えております。

(3) 更なる加速・強化のため「地域未来構想20オープンラボ」に登録するべきと考えるが、見解を伺う。

答 弁

「地域未来構想20」は、新しい生活様式の実現に向けて、「新型コロナウイルス感染症対策 地方創生臨時交付金」を活用し、感染症にも経済危機にも強い地域をつくることを目的に、内閣府が創設いたしました。

この地域未来構想20では、G I G Aスクール構想の更なる加速・強化等による新たな時代に相応しい教育の実現を目指し、ハード、ソフト面による支援策のほか、I C T・教育双方の知見を持った民間からの人材活用による、I C Tを活用した新たな教育モデルの企画・開発・実施への支援を行っております。

また、地域未来構想20オープンラボは、各分野の専門家との連携により、あらゆる施策との相乗効果を追求するため、創設されたところであります。

こうした中で、本町といたしましては、GIGAスクール導入に向けた教職員向け研修会や、タブレット操作説明会等は計画しているところがありますが、今後、1人1台タブレット教育の実施に向け、オープンラボの活用も考えられることから、制度の内容を精査するなかで、登録も検討して参りたいと考えております。

○通告7番 3番 笹本壽彦 議員

・中学校統合について

- (1) 増穂中学校と鰍沢中学校を統合する方向で進んでいるが、町民の意見を幅広く聞く委員会などを設ける予定はあるか伺う。

答弁

教育委員会では、将来を担う小中学生にとって望ましい教育環境の整備を図るため、令和元年8月に設置した富士川町小中学校のあり方懇話会において、今後の学校適正規模や再編・統合について、保護者・学校関係者・地域の方など幅広い方々からのご意見をいただきながら、令和2年1月に「第2次富士川町 学校規模 適正化基本方針」を策定したところであります。

この基本方針において、中学校については、多様な人間性を築きながら、協調性や社会性を育む機会を確保できる教育環境が必要として、両校の歴史や伝統を併せ持つ新しい中学校を設置する方針を決定したところであります。

新たな統合中学校の設置に向けては、今後、各学校の代表や各学校PTAの代表、地区的代表等から構成する「富士川町統合中学校準備協議会」(仮称)を設置する予定であり、この協議会において、幅広く意見を聞くなかで、新たな統合中学校に関する多くの協議事案を決定していく考えでおります。

報告事項

富士川町議会 令和2年9月定例会 一般質問 質問事項 【生涯学習課】

○通告3番 5番 望月 真 議員

・富士川町民俗資料館の整備について

(1) 民俗資料館の現状は、雨漏り・漆喰壁や窓枠の損傷など修繕の必要性があるが、修繕の計画や予定があるか伺う。

答弁

民俗資料館は、明治9年に菴米学校校舎として建築されたもので、解体、移転の後、昭和49年に現在地に移築されてから、民俗資料館として使用され、太鼓堂の愛称で親しまれています。

また、明治初期の藤村式建築の外観を残す建物として、昭和50年に県有形文化財に指定されています。

建物の状況は、老朽化が進み、瓦の落下が懸念されたことから、平成29年度に一時的な落下防止柵を設置したところですが、その他にも、雨漏り、壁面の損傷、窓枠の腐食、基礎のゆがみなどが見受けられているところであります。

こうしたことから、修繕の必要性は感じておりますが、文化財に指定された建物は、文化財価値の保存と修繕の両立が難しく、修繕費用も高額になります。

修繕については、県指定文化財であることから、県文化財保護審議会の判断も必要となるため、今後は、修繕方法や費用について山梨県と協議をする中で、進めて参りたいと考えております。

(2) 来館者はトイレがなく不便に感じているが、トイレの設置ができるか伺う。

答弁

民俗資料館は、水曜日・日曜日及び第2土曜日が開館日で、年間の来館者数は、平成30年度が1,362人、令和元年度が1,261人であり、町内者が全体の8割から9割を占め、滞在時間も長くない状況であります。

現在、来館者へのトイレの案内は、民俗資料館と同じ敷地内にある増穂小学校グラウンドのトイレを案内し、利用していただいているところであります。

こうしたことから、今後も来館者には、グラウンドのトイレを利用していただき、民俗資料館への新たなトイレの設置は考えておりません。

(3) 展示物の再整備の必要性について伺う。

答 弁

民俗資料館の展示物は、1階に春米学校時代に実際に使用されていた机や椅子で、当時の教室が再現され、2階には、成績表など学業に関するもの他に、日米間の架け橋として大きな役割を果たした「青い目の人形」などが展示されております。

現在、展示されている資料の中には重複する物もあり、テーマ毎にも区分されていないことから、乱雑感があり見学しにくい部分もあります。

こうしたことから、展示物の整理は必要と考えるため、今後は、展示方法について検討を行って参りたいと考えております。

(4) 石橋湛山の銅像も建立されているが、石橋湛山先生の紹介コーナーが常設できないか伺う。

答 弁

石橋湛山氏は、山梨県初の内閣総理大臣であり、7歳から3年間、増穂尋常高等小学校に在籍しておりました。

平成26年に生誕130年を迎えたことから、顕彰碑設置実行委員会により、ゆかりのある昌福寺境内に石碑を、民俗資料館前の増穂小学校敷地内に胸像が建立され、胸像の台座には石橋湛山氏の功績が記されております。

こうしたことから、町としても、石橋湛山氏の偉業をたたえ、後世に伝え継ぐ必要があると考えますが、町では展示できる資料を所有していないため、経歴などをパネルで紹介するコーナーを設置して参りたいと考えております。

・「富士川町人物館」の設置について

(1) 町に縁のある人や資料を展示する「富士川町人物館」の設置構想について伺う。

答 弁

富士川町にゆかりのある人物として、石橋湛山氏や、女性解放運動に尽力し、山梨県の文化活動にも大きく貢献した望月百合子氏などが挙げられ、その功績を後世に伝えていくことは、必要であると考えております。

現在、町では、令和元年度に収集した富士川舟運の資料の活用方法として、学習機会の提供を行うことができる、特色のある歴史文化施設の整備を検討しております。

こうしたことから、検討中の施設内に、町にゆかりのある人物を紹介するスペースも、確保して参りたいと考えております。

・「富士川町文化財・資料マップ」の作成について

(1) 町内全域を網羅する「富士川町文化財・資料マップ」作成の進ちょく状況について伺う。

答弁

富士川町には、国指定文化財が2件、県指定文化財が11件、町指定文化財が40件の計53件の指定文化財があります。

平成24年には、これらの文化財の場所や説明を掲載した、文化財ガイドブックを作成したところですが、持ち歩いて散策するには向きでないことから、本年度、持ち歩きが容易な、文化財散策マップを作成することとしております。

マップについては、町の観光事業にも繋がるよう、現在、産業振興課とも連携を図り、進めているところであります。

報告事項

G I G Aスクール構想に伴う、1人1台タブレット端末の整備進捗状況について

本町では、教育のI C T化に向けた整備計画を平成27年度に策定し、令和4年度末までに、電子黒板および、児童・生徒3人に1台のタブレット端末が使えるよう整備を進めており、令和2年8月末時点で、274台のタブレット端末が整備されております。

こうしたなか、令和元年度に文部科学省では、新学習指導要領におけるプログラミング教育などの推進を図るため、1人1台の情報通信機器の整備を行う「G I G Aスクール構想」を打ち出し、さらに、先般の学校の長期休業時においても、家庭学習で活用ができるよう、令和2年度内の実現に向けた計画の前倒しを打ち出したところであります。

こうしたことから、本町では、令和2年度内に新たに691台のタブレット端末を整備することとなり、その導入にあたっては、経費削減および事務負担の軽減を図るため、県および市町村総合事務組合が行う共同調達を利用し、令和3年3月までの整備を目指しております。

○公立学校情報機器整備事業 児童・生徒学習用タブレット購入

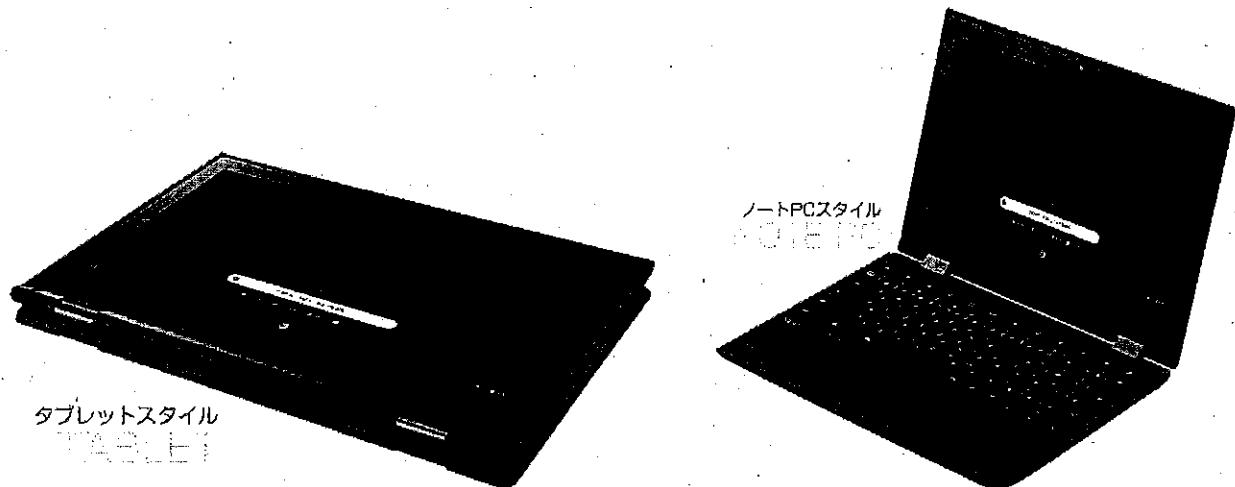
購入台数 691台（令和元年5月1日現在の児童生徒数の2/3）

金額 34,958円×691台×消費税=26,571,575円

機種 NEC Chrome Y1 Gen2

落札業者 NECフィールディング㈱ 西関東支社 甲府支店

納入期限 令和3年3月31日



(NEC Chrome Y1 Gen2)

回 覧	月 日 教育長	職 長	担当リーダー	担当
主 題				
回覧	中込 浩	遠村 実	大庭 真	
回覧	中込 浩	遠村 実	大庭 真	
回覧	中込 浩	遠村 実	大庭 真	

教総第2247号
令和2年9月9日

各市町村（組合）教育委員会教育長 殿

山梨県教育委員会教育長
(公印省略)

令和2年度山梨県市町村（組合）教育委員会教育長・教育委員会議の開催について（通知）

平素より、本県の教育行政の充実、発展に御尽力いただき、深く感謝申し上げます。

さて、次により、令和2年度山梨県市町村（組合）教育委員会教育長・教育委員会議を開催しますので、御多忙中とは存じますが、貴職及び教育委員の出席をお願いします。

また、今回は学校における働き方改革を中心に会議を行いますので、教育委員会事務局の職員の皆様にも御出席いただけるよう御配慮をお願いします。

（出席者について、別紙により9月30日（水）までにFAX又はメールにて、県教育庁総務課行政管理担当まで送付願います。）

なお、新型コロナウィルス感染症の状況に鑑み、各市町村（組合）教育委員会所有のパソコン等又は自己で所有するパソコン等を使用してテレビ会議システム（Zoomミーティング）で会議を視聴できる仕組みも検討中です。詳細は追って御連絡します。

1 日時 令和2年10月20日（火）午後2時～午後4時（予定）

2 場所 県総合教育センター 1階 大研修室

（住所）笛吹市御坂町成田1456

3 日程 (1) 開会

(2) 学校における働き方改革について（文部科学省講義）

(3) 県教育委員会等からの連絡事項

(4) 閉会

4 その他 出席に係る旅費及びテレビ会議システム使用時の通信料等は、各教育委員会又は自己で御負担ください。



総務課行政管理担当 日向	2,9-9
TEL : 055-223-1742	
FAX : 055-223-1744	
E-mail:hinata-ajzm@pref.yamanashi.lg.jp	1309

(別紙)

※ 9／30（水）までに、教育庁総務課行政管理担当 日向あて、FAX又はメールにより送付願います。

FAX : 055-223-1744 E-mail:hinata-ajzm@pref.yamanashi.lg.jp

※ かがみ文などは不要です。このまま送付ください。

令和2年度山梨県市町村（組合）教育委員会教育長・教育委員会議出席者名簿

職	氏名	参加方法 (希望するほうに○を付けてください)
教育長		1 会場（総合教育センター） 2 テレビ会議システム
教育委員		1 会場（総合教育センター） 2 テレビ会議システム
教育委員		1 会場（総合教育センター） 2 テレビ会議システム
		1 会場（総合教育センター） 2 テレビ会議システム
		1 会場（総合教育センター） 2 テレビ会議システム

※紙幅の関係上、教育委員の欄は2名分だけ設けていますが、3名以上御出席いただいても構いません。

※事務局職員（特に働き方改革を担当する職員）も是非御出席ください。

※行は、適宜追加してください。

担当者

教育委員会名

所属

職・氏名

教育長・事業・行事予定

R2. 9. 24

月 日	時 間	場 所	内 容
9月26日		増小・鰍小	増穂小・鰍沢小運動会
28日	18:00	増穂商業	増穂商業教育振興会総会
10月1-3日		各学校	中学地区新人大会
3日		各保育園	町内保育所運動会
5日	9:30	教文館	学校経営研究会
7-9日		京都方面	増穂中学校修学旅行
11日	8:30	南小	増穂南小運動会
14日	13:30	教育文化会館	管理主事地教委訪問
14-16日		京都方面	鰍沢中学校修学旅行
16日	10:00	南巨摩合庁	学校管理職推薦説明会
18日	13:30	町民会館	町体育功労者表彰式
20日	14:00	県教育センター	県教育長、教育委員会議
21-23日		鎌倉方面	鰍沢小学校修学旅行
23日	10:00	役場会議室	町文化功労者表彰式
24日		町民会館	来年度入学時就学時健診
"	10:00	文化ホール	街角の音楽会
26日	10:00	教育文化会館	定例教育委員会
11月6日	13:30	須玉ふれあい館	県市町村教育委員会連合会・秋季研修会

